

## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月8日

上場会社名 株式会社 大林組

上場取引所 東 福

コード番号 1802 URL <https://www.obayashi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 蓮輪 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高田 佳明

TEL 03-5769-1701

四半期報告書提出予定日 2021年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,276,904	14.8	86,850	26.7	91,082	27.5	71,161	22.5
2020年3月期第3四半期	1,498,420	1.1	118,424	11.1	125,663	11.1	91,763	15.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 81,474百万円 (17.8%) 2020年3月期第3四半期 99,111百万円 (73.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	99.16	
2020年3月期第3四半期	127.87	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,224,276	907,380	39.4
2020年3月期	2,230,297	850,498	36.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 876,988百万円 2020年3月期 817,892百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		16.00		16.00	32.00
2021年3月期		16.00			
2021年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,860,000	10.3	119,000	22.2	126,000	20.8	94,000	16.9	130.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2 社 (社名) 大林プロパティズUK  
うめきた開発特定目的会社、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	721,509,646 株	2020年3月期	721,509,646 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	3,839,053 株	2020年3月期	3,861,933 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	717,661,813 株	2020年3月期3Q	717,643,120 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関する事項につきましては、[添付資料]2ページをご覧ください。

2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
(4) 新型コロナウイルス感染症への対応について .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書) .....	5
(四半期連結包括利益計算書) .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)における当社グループの連結業績につきましては、国内建築事業において前連結会計年度に複数の大型工事が竣工したことや当第3四半期連結累計期間は着工後間もない手持ち工事が多く、工事進捗に伴う売上計上が減少したことなどから、売上高は前年同四半期比約2,215億円(14.8%)減の約1兆2,769億円となりました。これに伴い、営業利益は前年同四半期比約315億円(26.7%)減の約868億円、経常利益は前年同四半期比約345億円(27.5%)減の約910億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比約206億円(22.5%)減の約711億円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末比約60億円(0.3%)減の約2兆2,242億円となりました。これは、事業用不動産の取得等により「土地」及び「建設仮勘定」が増加したことや保有株式の時価の上昇等に伴い「投資有価証券」が増加した一方で、「現金預金」や工事代金債権(「受取手形・完成工事未収入金等」及び「電子記録債権」の合計)が減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比約629億円(4.6%)減の約1兆3,168億円となりました。これは、「コマーシャル・ペーパー」、「短期借入金」、「長期借入金」などの有利子負債が増加した一方で、工事代金の支払に係る債務(「支払手形・工事未払金等」及び「電子記録債務」の合計)が減少したことなどによるものであり、有利子負債残高は前連結会計年度末比約783億円(31.5%)増の約3,269億円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比約568億円(6.7%)増の約9,073億円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い「利益剰余金」が増加したことや「その他有価証券評価差額金」が増加したことなどによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は39.4%となり、前連結会計年度末より2.7ポイント上昇しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2021年3月期)の連結業績予想につきましては、現時点で見直した結果、2020年11月9日の第2四半期決算発表時に公表した数値から変更ありません。

### (4) 新型コロナウイルス感染症への対応について

業界団体が策定したガイドラインに準拠して、2020年5月に当社としての「新型コロナウイルス感染拡大予防のための基本行動プログラム」を策定するとともに、工事事務所版として、同年6月に「工事現場における新型コロナウイルス感染予防行動ガイドライン」を策定いたしました。

これらのプログラムに基づき、3密を回避する執務環境を整備するなど、新型コロナウイルス感染症への感染予防及び感染者発生時の影響を最小化するための対策を取りつつ、従前と同様の事業活動、成果達成等を維持していくこととしております。

また、不測の事態に備え、通常を上回る手元流動性を確保し国内外のグループ会社に対して機動的に資金供給できる体制を整えております。

なお、本年1月に発令された緊急事態宣言に対しては、対象地域のオフィス部門におけるテレワークや時差出勤の一層の推進を図るとともに、各施工現場における感染防止対策の実施状況を改めて個別確認、徹底したうえで工事の施工を継続するなどの対応を取っております。

当社グループは今後も関係者の身体、生命及び生活の安全の確保を最優先にその時々に応じた必要な安全対策を講じたうえで、公共インフラの整備や民間事業者の事業継続のために必要な建設需要などに対し、真摯に取り組んでまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	315,027	251,271
受取手形・完成工事未収入金等	773,694	722,642
電子記録債権	12,680	15,151
有価証券	7,103	4,172
販売用不動産	11,937	11,792
未成工事支出金	38,141	69,108
不動産事業支出金	15,171	18,708
P F I等たな卸資産	53,500	37,399
その他のたな卸資産	8,744	8,938
未収入金	75,125	76,269
その他	22,749	45,608
貸倒引当金	△118	△130
<b>流動資産合計</b>	<b>1,333,757</b>	<b>1,260,932</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物(純額)	120,866	117,784
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	55,274	52,381
土地	367,701	384,170
リース資産(純額)	236	226
建設仮勘定	28,112	46,041
<b>有形固定資産合計</b>	<b>572,190</b>	<b>600,604</b>
無形固定資産	6,367	6,609
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	290,719	310,497
長期貸付金	2,109	1,974
繰延税金資産	1,846	1,754
その他	23,496	42,096
貸倒引当金	△191	△192
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>317,981</b>	<b>356,131</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>896,539</b>	<b>963,344</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,230,297</b>	<b>2,224,276</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	536,863	423,133
電子記録債務	118,976	112,060
短期借入金	54,823	83,088
1年内返済予定のノンリコース借入金	7,631	7,484
コマーシャル・ペーパー	—	30,000
リース債務	839	425
未払法人税等	27,209	1,233
未成工事受入金	109,216	127,936
預り金	121,611	117,804
完成工事補償引当金	4,313	3,766
工事損失引当金	12,694	11,689
独占禁止法関連損失引当金	4,145	—
その他	91,845	77,249
流動負債合計	1,090,170	995,873
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	78,104	103,674
ノンリコース借入金	67,993	62,653
リース債務	442	307
繰延税金負債	5,336	16,374
再評価に係る繰延税金負債	18,893	18,741
役員株式給付引当金	433	408
環境対策引当金	239	26
退職給付に係る負債	52,598	53,631
その他	25,584	25,204
固定負債合計	289,627	321,022
負債合計	1,379,798	1,316,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,752	57,752
資本剰余金	42,825	42,684
利益剰余金	587,012	633,893
自己株式	△2,121	△2,096
株主資本合計	685,469	732,234
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,775	118,947
繰延ヘッジ損益	6,837	5,669
土地再評価差額金	19,076	20,379
為替換算調整勘定	1,306	△439
退職給付に係る調整累計額	426	197
その他の包括利益累計額合計	132,422	144,754
非支配株主持分	32,606	30,391
純資産合計	850,498	907,380
負債純資産合計	2,230,297	2,224,276

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	1,433,311	1,214,408
不動産事業等売上高	65,108	62,496
売上高合計	1,498,420	1,276,904
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	1,256,942	1,069,471
不動産事業等売上原価	48,572	45,878
売上原価合計	1,305,515	1,115,350
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	176,369	144,936
不動産事業等総利益	16,536	16,617
売上総利益合計	192,905	161,554
販売費及び一般管理費	74,481	74,703
営業利益	118,424	86,850
<b>営業外収益</b>		
受取利息	959	627
受取配当金	6,811	5,395
その他	1,463	873
営業外収益合計	9,234	6,896
<b>営業外費用</b>		
支払利息	1,345	1,333
その他	649	1,331
営業外費用合計	1,995	2,665
経常利益	125,663	91,082
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	3,516	3,432
固定資産売却益	138	1,348
独占禁止法関連損失引当金戻入額	2,096	1,026
その他	189	225
特別利益合計	5,940	6,032
<b>特別損失</b>		
投資有価証券評価損	710	1,308
減損損失	118	685
その他	636	634
特別損失合計	1,465	2,629
税金等調整前四半期純利益	130,139	94,485
法人税、住民税及び事業税	33,986	16,926
法人税等調整額	1,372	4,887
法人税等合計	35,359	21,814
四半期純利益	94,780	72,671
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,017	1,510
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,763	71,161

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	94,780	72,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,413	14,184
繰延ヘッジ損益	2,599	△1,321
為替換算調整勘定	824	△3,968
退職給付に係る調整額	△497	△228
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	136
その他の包括利益合計	4,331	8,802
四半期包括利益	99,111	81,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,442	82,189
非支配株主に係る四半期包括利益	3,669	△715

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	836,185	290,221	253,195	53,709	30,965	1,464,277	34,143	1,498,420
セグメント間の 内部売上高又は振替高	40,488	654	14,509	—	769	56,422	6,181	62,603
セグメント売上高	876,674	290,876	267,705	53,709	31,734	1,520,699	40,324	1,561,023
営業利益								
外部顧客売上高に対応する 営業利益(注2)	66,640	8,239	29,037	3,730	8,311	115,960	2,464	118,424
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	1,620	—	△0	△0	△88	1,530	△74	1,456
セグメント利益	68,261	8,239	29,036	3,729	8,223	117,490	2,390	119,880

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業、金融事業及びゴルフ場事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益」は、「セグメント利益」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	677,749	236,194	248,188	52,275	31,900	1,246,309	30,595	1,276,904
セグメント間の 内部売上高又は振替高	34,228	24	12,452	—	772	47,477	6,871	54,349
セグメント売上高	711,977	236,218	260,641	52,275	32,673	1,293,786	37,467	1,331,254
営業利益								
外部顧客売上高に対応する 営業利益(注2)	39,699	2,980	33,175	167	8,711	84,734	2,115	86,850
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	△426	—	8	—	△49	△467	△74	△541
セグメント利益	39,273	2,980	33,184	167	8,661	84,266	2,041	86,308

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業、金融事業及びゴルフ場事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益」は、「セグメント利益」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。